

第25回

秋田腎不全研究会

プログラム

日 時 : 令和3年11月28日(日) 10:00~16:30

会 場 : ハイブリッド開催

- ・現地開催(発表者、座長のみ): 秋田市にぎわい交流館AU(あう)2階 展示ホール
〒010-0001 秋田県秋田市中通一丁目4-1 TEL:018-853-1133
- ・Web開催(一般参加者): Zoomのウェビナー機能を利用

会 長 : 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀧友則

当番幹事 : 平鹿総合病院 泌尿器科 診療部長 鈴木丈博

主 催 : 秋田腎不全研究会

後 援 : 公益社団法人秋田県臨床工学技士会



■ ご参加されるみなさまへ ■

【発表者、座長、一般参加者 共通】

参加費1,000円は、オンラインでの受付となります。

URL「<http://www.mwt-mice.com/events/jinfuzen-akita25>」(秋田腎不全研究会HP内にもリンクを掲載致します)からお入りになり、「申込受付システム」に、氏名、メールアドレス、ご所属、ご所属先の住所、郵便番号等をご登録頂き、参加費をオンラインカード決済にてお支払い頂きます。お支払い完了後、改めて視聴用URLが記載されたメールが届きます。そのURLにアクセスして頂きますと研究会への参加が可能となります。研究会終了後に、ご参加されたみなさまへ参加証をお送り致します。

1. 日本医師会生涯教育講座、生涯教育制度「2単位」取得が可能です。
2. 一般社団法人日本透析医学会、専門医制度「5単位」取得が可能です。
3. 一般社団法人日本腎不全看護学会、慢性腎臓病療養指導看護師認定「6ポイント」取得が可能です。
4. 一般社団法人日本腎臓学会、腎臓専門医資格更新のための「1単位」取得が可能です。
5. 公益社団法人日本臨床工学技士会の血液専門臨床工学技士、認定制度「3単位」取得が可能です。

【一般参加者(研究会当日)】

上述の通り、参加費お支払い完了後、改めて視聴用URLが記載されたメールが届きます。Zoomのウェビナー会場に入室して頂きます。

【ご発表者の方(研究会当日)】

上述の参加受付を研究会前日までをお願い致します。

会場へ直接お越し下さい。マスク装着をお願い致します。

発表セッション開始30分前までに、PC受付にお越し下さい。USBメモリ、またはCD-Rでの発表データを提出、動作確認を行って下さい。

ご発表の10分前までに、会場内の「次演者席」にご着席下さい。

口演時間は「発表6分、質疑応答3分」です。座長の指示に従い、時間内での終了をお願い致します。発表方法は、PCを使用したPower Pointによるプレゼンテーションとなります。

事務局で会場に用意するPC環境は、Microsoft Windows10、Power Point2019です。

スライドを作成する場合は、基本的にスライドサイズを4:3に合わせて作成願います。16:9でも作成可能ですが、Zoomの【画面共有】時にご自身のビデオパネルが表示されるスペースをスライド右上付近に確保して下さい。スペースの確保が無いと発表データがビデオパネルで隠れて見えなくなってしまう場合がありますのでご注意ください。Macintoshをご使用の発表者、スライドに動画が含まれる発表者はご自身のPCを持参されることを推奨致します。その際、PCの映像出力端子はHDMIが備わったものをご用意下さい。この端子がないPCをお持ち込み頂く場合には、別途変換コネクタを必ずご用意下さい。なお、動画等の

参照ファイルは必ずPower Pointのファイルと同じフォルダに入れて下さい。会場では、各演者ご自身で演台上的の機材（マウス、キーボード）を用いて、スライドの操作をして下さい。

後日、秋田腎不全研究会誌投稿用原稿を同雑誌規定に従い、図表を添えて、令和4年1月28日（金）までに「〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1 秋田大学医学部附属病院泌尿器科内 秋田腎不全研究会事務局」宛に提出して下さい。

臨床工学技士部門・看護師部門・医師部門の三部門において各一演題ずつ、優れた発表の方に、優秀発表賞として賞状と賞金5万円を授与致します。また、次点の方に、準優秀発表賞として賞状と賞金2万円を授与致します。受賞対象は筆頭発表者が、50歳未満の方の発表と致します。

利益相反の情報開示について：発表内容が臨床研究である場合には、筆頭発表者自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わる利益相反の有無をお示し頂きます（共同発表者の利益相反は開示不要。培養細胞や動物実験を使用した基礎研究に関しては対象外。）。タイトルスライドの次などに利益相反自己申告に関するスライドを加えて下さい。

【座長の方（研究会当日）】

上述の参加受付を研究会前日までをお願い致します。

会場へ直接お越し下さい。マスク装着をお願い致します。

ご担当セッション開始時間10分前までに、会場内の「次座長席」にご着席下さい。

演者一人あたりの口演時間は「発表6分、質疑応答3分」です。時間内で終了頂けるようにご指示をお願い致します。

※幹事会は、11月25日（木）18:00よりWeb会議（ZOOM）を用いた非対面形式において開催致します。ご参加される幹事の先生方にはメールと郵送でWeb会議ご参加用URLをお知らせし、幹事会資料も併せてお送り致します。

■ 開会の辞（10:00～10:05）

会長 羽淵 友則

I. 臨床工学技士・その他部門

セッション1. 合併症・HDF・COVID-19（10:05～10:41）座長 中田由佳子（平鹿総合病院 透析センター）

1. 短期間でシャント閉塞を繰り返した一例

秋田赤十字病院 医療技術部血液浄化療法課	サトウ ○佐藤 公哉、大山 幸男、成田 文侑、加賀谷亮太、
同 腎臓内科	マサヤ 清水 有華、児玉 健太、利部 悠、大沢 元和
	佐藤 隆太、朝倉 受康、畠山 卓

2. 秋田県における血液透析濾過の現況（2021アンケート調査）

公益社団法人 秋田県臨床工学技士会	フジカワ ○藤川 一人、平塚 広樹、田中 雅徳、藤谷文一郎、
	カズヒト 守澤 隆仁、佐藤 賢行

3. COVID-19に対する透析センターでの感染対策の現状

JA秋田厚生連平鹿総合病院 臨床工学科	ホンジョウ ○本庄 卓、佐藤 一晶、大貫 裕章、小山田広美、
	タカシ 佐々木勇斗、佐々木崇人、佐野 正仁、中田由佳子、
	進藤 勇人、富木 一磨、安藤 則昭

4. ファビピラビルによる血中尿酸値変動の検討

雄勝中央病院 薬剤科	コンノ ○今野 武志、佐藤 浩保
同 内科	タケシ 井上 武
同 腎臓内科	小松田 敦

II. 看護師部門

セッション2. 予防・災害対策・腎移植（10:45～11:21）

座長 須藤 貴子（秋田大学医学部附属病院 第二病棟2階）

5. 充填パリン濃度が長期留置型透析用カテーテル内の血栓体積に及ぼす影響

能代厚生医療センター 血液浄化センター	オオタカ ○大高 葉子、伊藤 淳志、平川 朋子
同 泌尿器科	ヨウコ 山口 剛史、伊藤 隆一、小峰 直樹

6. 夜間透析中の災害シミュレーションにアクションカードを活用した効果

大曲厚生医療センター 人工透析センター	フジタ ○藤田 卓、小林 優子、高橋恵美子、藤谷文一郎
	スグル

7.病棟看護師による腎移植患者への免疫抑制剤服薬管理指導の実態

秋田大学医学部附属病院 第二病棟2階泌尿器科 ○大屋 ^{オホヤ} 澄恵、夏井 ^{スミエ} 遼、須藤 貴子

8.秋田大学医学部附属病院における生体腎移植希望者が腎移植に至らなかった理由の検討

秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター ○瀬田川 ^{セタガワ} 美香 ^{ミカ}
同 血液浄化療法部 齋藤 満
同 腎疾患先端医療センター 藤山 信弘、佐藤 滋
同 泌尿器科 山本 竜平、羽瀨 友則

セッション3. QOL (11:21~11:48)

座長 工藤 茂高 (飯島透析クリニック 院長)

9.豪雪により通院困難に陥った高齢透析患者の一症例 —老老介護における通院の課題—

JA秋田厚生連平鹿総合病院 透析センター ○鈴木 ^{スズヤ} 志保子、渡邊 ^{シホコ} 芳、前田麻友子、柳 泉、
同 泌尿器科 鈴木 丈博

10.外来維持透析患者における患者満足度調査からみえた現状と看護介入における課題

中通総合病院 血液浄化療法部 ○鎌田 ^{カマダ} 早織 ^{サオリ}、高島 俊介、畠澤 浩子、鈴木由美子、
同 泌尿器科 小野 絵美、松岡 淳子
宮形 滋

11.エムラクリームによる穿刺痛緩和への取組み —実態調査から見える課題—

秋田厚生医療センター 腎センター ○川田 ^{カワタ} 真与 ^{マヨ}、阿部 智

企業広告 (11:50~12:00)

■特別講演 (12:00~13:00)

共催：中外製薬株式会社

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀨 友則

『Onconephrology ～がん免疫療法と腎障害を中心に～』

熊本大学大学院生命科学研究部 腎臓内科学講座 准教授 栞原 ^{クワハラ} 孝成 ^{タカシゲ} 先生

企業広告 (13:00~13:10)

■ランチョンセミナー (13:10~14:10)

共催：協和キリン株式会社

座長 平鹿総合病院 泌尿器科 診療部長 鈴木 丈博

『CKDの進行抑制と心血管イベント防止の戦略』

東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科 科長 特命教授 宮崎 ^{ミヤザキ} 真理子 ^{マリコ} 先生

企業広告 (14:10~14:20)

■第9回 秋田腎不全研究会奨励金「受賞発表」 (14:20~14:40)

座長 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学 教授 羽瀨 友則

『秋田県の大規模災害(新型コロナウイルス感染症のクラスター)発生時の慢性腎不全患者の受け入れ体制』

北秋田市民病院 泌尿器・透析室 ○堀部 ^{ホリベ} 智子 ^{トモコ}、湯瀬 達也、齋藤美佳子、五代儀明美
佐々木隆聖

『膜性腎症・V型ループス腎炎患者におけるexostosin 1 (EXT1) / exostosin 2 (EXT2)の検討』

秋田大学大学院医学系研究科 血液・腎臓・膠原病内科学 ○今泉 ^{イマイズミ} ちひろ ^{チヒロ}

■ 第10回 秋田腎不全研究会奨励金「表彰」 (14:40~14:45)

『スマートウォッチ活動量計(Fitbit Inspire 2)を用いた高齢腹膜透析患者の運動量に関する研究』

北秋田市民病院 泌尿器科・透析室

ユゼ タツヤ
○湯瀬 達也

Ⅲ. 医師部門

セッション4. 症例検討 (14:45~15:21)

座長 奥山 慎 (中通総合病院 病院長)

12. 高度低Na血症を呈した急性腎不全に対しNa値に留意して持続的血液透析を行った1例

由利組合総合病院 泌尿器科

キクチ アカネ
○菊池 茜恵、小松 夕姫、今村専太郎、千葉 修治、
佐藤 一成

13. 黄色ブドウ球菌による骨髄炎罹患後に急性腎不全を併発した1例

秋田厚生医療センター 腎臓内科

オザワ マサトヨ
○小澤 政豊、大谷 浩、後藤 博之、金澤 達郎

14. 腎機能障害が改善しない腎後性腎不全の一例

岩手県立胆沢病院 泌尿器科

モリ ミズキ
○森 瑞季、米田 真也、樋口 知見、喜早 祐介、
忠地 一輝、下田 次郎

15. レムデシビルが奏功した生体腎移植後患者におけるCOVID-19の一例

秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座

アオヤマ ユウ
○青山 有、齋藤 満、齋藤 拓郎、提箸隆一郎、
山本 竜平、嘉島 相輝、小泉 淳、奈良 健平、
沼倉 一幸、成田伸太郎、羽瀨 友則
秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター
佐藤 滋

セッション5. 臨床検討 (15:25~15:52)

座長 千葉 修治 (由利組合総合病院 泌尿器科)

16. 術前肥満が腎移植後のアウトカムに与える影響についての検討

秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座

ヤマモト リョウヘイ
○山本 竜平、齋藤 満、青山 有、齋藤 拓郎、
提箸隆一郎、嘉島 相輝、小泉 淳、奈良 健平、
沼倉 一幸、成田伸太郎、羽瀨 友則
秋田大学医学部附属病院 腎疾患先端医療センター
藤山 信弘、佐藤 滋

17. グラフト閉塞に対するウロキナーゼ投与症例の検討

市立秋田総合病院 泌尿器科

ササガワ ハジメ
○笹川 甫、高橋 誠、三浦 喜子、里吉 清文、
前野 淳、石田 俊哉

18. 当院におけるカフ型カテーテルの使用経験

平鹿総合病院 泌尿器科

クボ キョウヘイ
○久保 恭平、伊藤 卓雄、鈴木 丈博

■ 総会 (15:55~16:05)

会長 羽瀨 友則

■ 事務局からのお知らせ (16:05~16:15)

秋田腎不全研究会 事務局 齋藤 満

■ 優秀発表賞の発表 (16:15~16:25)

当番幹事 鈴木 丈博

■ 閉会の辞 (16:25~16:30)

副会長 大谷 浩